学校番号	3027

令和８年度　教育文理科

教科	教育文理	科目	Essay Writing	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	自主教材						
副教材等	Impact ISSUES 1 THIRD EDITION(Pearson Education)						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・時事問題を単に「知ること」で終わらせず、その内容に関して興味のあることを調査し、80～150 語程度の英語のエッセイとしてまとめて書きます。
・英語の様々な表現や文法をどのように使えばよいかをモデル文やクラスメイトの発表等を通して理解しながら学習を進めていきましょう。
・授業以外でも、図書館やインターネット等を利用し、英語で書かれているニュースや記事、新聞や書籍などを読んで、ナチュラルな英語に触れることを習慣にしましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
自分の考えや意見を適切に表現するための英語の語彙や文法、様々な表現方法を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
実社会や実生活と自己の関わりから問いを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、英語のエッセイとしてまとめ、表現することができる。
【学びに向かう力、人間性等】
活動に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、物事に対する新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	自分の考えや意見を適切に表現するための英語の語彙や文法、様々な表現方法を身につけている。	実社会や実生活と自己の関わりから問いを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、英語のエッセイとしてまとめ表現することができる。	活動に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、未来の教育に対する新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を身につけている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	エッセイライティングのルール 課題①「自分の興味のあることを伝えよう」 リスニング Stage 1: 速さに慣れよう ライティングトピック: 外見 友情 進路 ソーシャルメディア	英語のエッセイの書き方について学ぶ。 ・「私の伝えたいメッセージ」というテーマで、調べ学習やクラスメイトとの意見交流を通して考え、自分の意見を英語で書く。推敲、リライトの後、夏季セミナーのスピーチコンテストに向けて、プレゼンの仕方を学ぶ。 ・身近なトピックについてのネイティヴ・スピーカーのプレゼンテーションを視聴して、その速さを体感し、耳を慣らす。英文をしっかり理解した後、オーバーラッピング練習を行う。 ・ペアワークで自分の考えを口頭で伝える活動を通して考えをよりよくまとめ、80～100 語程度の英文エッセイを書く。(推敲①)	a: 英語のエッセイの書き方のルールについて理解している。テーマに必要な英語の語彙や表現を適切に用いて書くことができている。 b: 調べ学習や意見交流から考えたことや気づいたことを活かして、自分の意見を書くことができている。また、教員からのフィードバックをもとに推敲し、よりよいエッセイに仕上げることができている。 c: 調べ学習や意見交流から考えたことや気づいたことをもとに、積極的に活動に取り組むことができている。	小テスト 課題 定期考査	発表 課題 観察 定期考査	観察 振り返りシート

2	課題② 「日本文化について」 課題③ 「世界の文化について」 課題④ 「物語」 リスニング Stage2: 内容を理解しよう ライティングトピック: 家族 結婚 ライフスタイル 異文化	・Expository Writing について学ぶ。 ・大阪、日本の文化の良さについて考える。 ・伝えたい日本の文化について調べ学習やクラスメイトとの意見交流を行い、紹介文を英語で書き、発表する。(推敲②) ・日本文化との相違点・類似点などに留意しながら、海外の文化について調べ学習やクラスメイトとの意見交流を行い、紹介文を英語で書き、発表する。(推敲③) ・Narrative Writing について学ぶ。 ・Descriptive Writing について学ぶ。 ・小説や物語について考える。 ・与えられたイラストについてクラスメイトとの意見交流を行い、イラストや写真を補いながら、グループで物語を英語で書き、発表する。(推敲④) ・やや社会的な話題についてのネイティヴのプレゼンテーションを視聴し、その内容を理解することをめざす。ナチュラルスピードのプレゼンの概要が分かることを目標にする。 ・ペアワークで伝えた自分の考えに対する相手からの質問に答える活動を通して考えをよりよくまとめ、100～120 語程度の英文エッセイを書く。(推敲⑤)	a: テーマに必要な英語の語彙や表現を適切に用いて書くことができている。 b: 調べ学習や意見交流から考えたことや気づいたことを活かして、自分の意見を書くことができている。また、教員からのフィードバックをもとに推敲し、よりよいエッセイに仕上げることができている。 c: 調べ学習や意見交流から考えたことや気づいたことをもとに、積極的に活動に取り組むことができている。	小テスト 課題 定期考査	発表 課題 観察 定期考査	観察 振り返りシート

3	発表 「 Debate 」 リスニング Stage3: 世界に目を向けよう ライティング トピック障害 平等 ジェンダー マナー 人間関係	・Persuasive Writing について学ぶ。 ・「文化、教育、社会、健康、環境」などのトピックについて、肯定と否定の両方から自分の意見を書き、客観的なデータなどを用い補足する。 ・グループで意見文を推敲し、肯定と否定のグループに分かれてディベートとして発表する。(推敲⑥) ・社会的な話題についてのネイティヴのプレゼンテーションを繰り返し視聴し、シャドーイングに取り組む。分かりやすい表現で自分の意見を伝えることができるよう、様々な英語表現を自分の中に取り込む。 ペアワークでは相手の意見をよく聞き、その要旨を第三者に伝える練習をとおして、自分の考えを誤解のないようにまとめ、120～150 語程度の英文エッセイを書く。(推敲⑦)	a: テーマに必要な英語の語彙や表現を適切に用いて書くことができている。 b: 発表や意見交流から考えたことや気づいたことを活かして、自分の意見を書くことができている。また、教員からのフィードバックをもとに推敲し、よりよいエッセイに仕上げることができている。 c: 発表や意見交流から考えたことや気づいたことをもとに、積極的に活動に取り組むことができている。	発表 課題 定期 考査	発表 課題 観察 定期 考査	観察 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度